

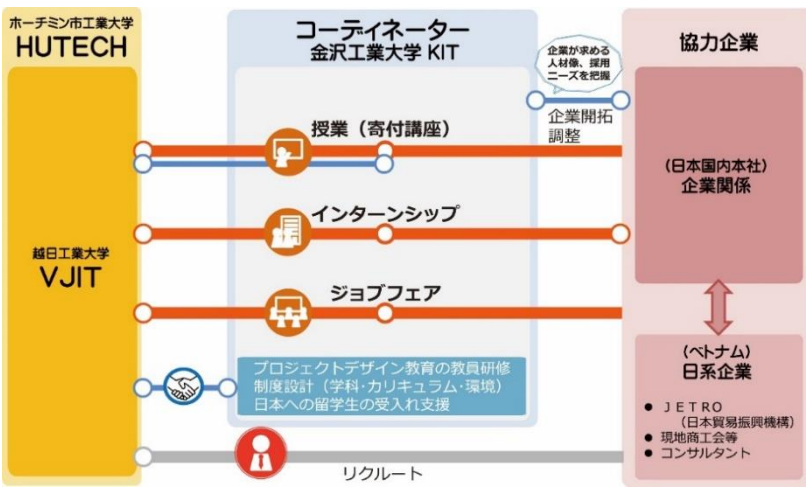


受入れ
企業様
募集

金沢工業大学の学生とベトナム人学生がペアで実施 KIT-VJITインターンシップ プログラム

金沢工業大学の役割と三つの取組み

ベトナム・越日工業大学（VJIT）において、自ら問題・課題を発見し、解決活動に取り組む能力を有した人材を育成するため、金沢工業大学（KIT）がコーディネータとなり、企業のご協力を頂き、「寄付講座」「日本でのインターンシップ」「ジョブフェア」を実施します。



日本でのインターンシップ

本事業では、**2018年2月から2019年2月**の期間にVJIT学生**110名**が、日本でのインターンシップを体験します。

企業様には、**VJIT学生とKIT学生とのペア（バディ形式）**での就業体験の受入れをお願いします。

KITでは、企業様とVJIT学生・KIT学生とのマッチング、学生の保険加入（傷害・賠償）、事前学習・事後学習を実施します。



ベトナム人学生の所属する越日工業大学（ベトナム・ホーチミン）とは

越日工業大学（VJIT）は、2015年10月19日開学し、現在1年生1,041名、2年生583名、3年生548名の計2,172名の学生が、専門学科と日本語教育を学んでいます。

設立母体のホーチミン市工業大学（HUTECH）は、ホーチミン市で初の私立大学として1995年に設立され、現在の総学生数は約3万人の大学です。

- ＜越日工業大学の学科（18学科）＞
- 情報技術、機械工学、自動制御工学、自動車工学、土木工学、食品工学、経営学、旅行・観光学、会計学、財務・銀行経営学、生命工学、電気・電子工学、電子機械工学、接客管理、レストラン管理、マーケティング、法律学、建築学

【越日工業大学（VJIT）の特色】

- 金沢工業大学（KIT）のプロジェクトデザイン教育を必修単位の中に組み入れ、コミュニケーション能力の習得を図ります。
- 必須科目として日本語を学び、卒業時には、学生全員がN3レベルの日本語能力の習得を図ります。合わせて、日本文化についても学習します。
- 3年次に日系企業（日本またはベトナム）でのインターンシップを行ない、卒業後に日本企業で活躍できる人材を育成します。

インターンシップは事前学習・就業体験・事後学習を実施します

1 各自の目標設定


事前学習
1週間程度/KIT

日本語実習
ビジネスに必要な日本語
ビジネスマナー実習
日本の歴史・文化
日本の歴史、日本産業の歴史
業界・企業研究
日本産業と業界
受入先企業研究

ベトナムを知る
歴史・文化・政治・経済
ベトナムの産業
ベトナム語の基本
企業研究
受入先企業研究
VJIT学生の事前学習を支援

事前学習は、KITで実施します。

ビジネスマナー講座や企業研究など学生同士でコミュニケーションを図りながら学習し、現時点の自己評価と就業体験での目標を設定します。



2 企業担当者からの評価

就業体験
1週間程度/企業

就業体験
現場実習、業務改善、技能修得、職種体験など
問題発見・解決するテーマ提供

◆現場実習・職種体験を通じた問題発見・解決するテーマをご提供ください。

就業体験は、企業様で実施します。

学生は現場実習や職種体験を通じて、設定した目標を達成できるように取り組みます。



3 各自の目標検証

事後学習
1週間程度/KIT


事後課題の作成
体験報告書作成、企業研究まとめ

グループワーク
インターンシップで理解したこと、今後の修学計画

グループプレゼンテーション（成果発表会）
企業担当者様・学内関係者に向けた発表会を実施

事後学習は、就業体験を経て、働くことや企業について分かったことを整理し、VJIT学生と振り返りを行います。

成果発表会ではインターンシッププログラム全体を通して、学んだことや今後向上させていくことなどについて発表します。



インターンシップ受入れをご検討の企業様へ

企業様へ お願い事項

- 現場実習・職種体験を通じた **問題発見・解決するテーマ** をご提供ください
- VJIT学生とKIT学生の **ペア（1組以上）** の受入れをお願いします
- **就業体験の受入期間**は、**1週間（5日間）** をお願いします
- 学生の **赴任に関わる移動費のご支援**をお願いします
- **就業体験中の宿泊は、企業様にてご支援**をお願いします
(寮、社宅、ホテル等) ※石川県外等KITから直接通勤できない場合
- 社員食堂などで **昼食の支給**をお願いします (任意)

受入れいただいた 企業様の声

- 就職活動中の学生に良い企業PRとなった
- 社内のダイバーシティ対応が進んだ
- 若手社員が学生に教えることで能力が向上した

次回 受入時期 (予定)

1週間の研修日程で**1ペア**以上の受入れをお願いします。

受入れ期間1	【15ペア】	受入れ期間2	【15ペア】
	2019年2月18日(月) ~ 22日(金)		2019年2月25日(月) ~ 3月1日(金)
	<成果発表会は2月28日(木)開催予定>		<成果発表会は3月7日(木)開催予定>

受入れの実績

【参加学生数（VJIT学生）】

- **2017年8月-9月実施：6名**
工学系の学生：4名、工学系以外の学生：2名
- **2018年2月-3月実施：23名**
工学系の学生：14名、工学系以外の学生：9名
- **2018年8月-9月実施：50名**
工学系の学生：41名、工学系以外の学生：9名

【ご協力企業様】※順不同・敬称略

- | | | |
|-----------------------|--------------|---------------|
| ● (株)北國銀行 | ● (株)両毛システムズ | ● (株)石野製作所 |
| ● (株)山本金属製作所 | ● 三谷産業(株) | ● (株)グランテック |
| ● 黒田化学(株) | ● 鹿島建設(株) | ● (株)国土開発センター |
| ● 高松機械工業(株) | ● 新旭電子工業(株) | ● 津田駒工業(株) |
| ● 共和電機工業(株) | ● (株)タイネクス | ● (株)スガテック |
| ● (株)加賀屋 | ● 小松マテーレ(株) | ● 太平洋セメント(株) |
| ● 金沢機工(株) | ● 松本建設(株) | ● 小野田ケミコ(株) |
| ● (株)学術社 | ● カネマツ鋼材(株) | ● ツジカワ(株) |
| ● 矢作産業(株) | ● 佐藤工業(株) | ● (株)JT B |
| ● 朝日エティック(株) | ● (株)鶴見製作所 | |
| ● (株)ベルシステム24ホールディングス | | |

実績詳細につきましては本事業HPでご確認ください
<http://www.kanazawa-it.ac.jp/kit-vjit/>